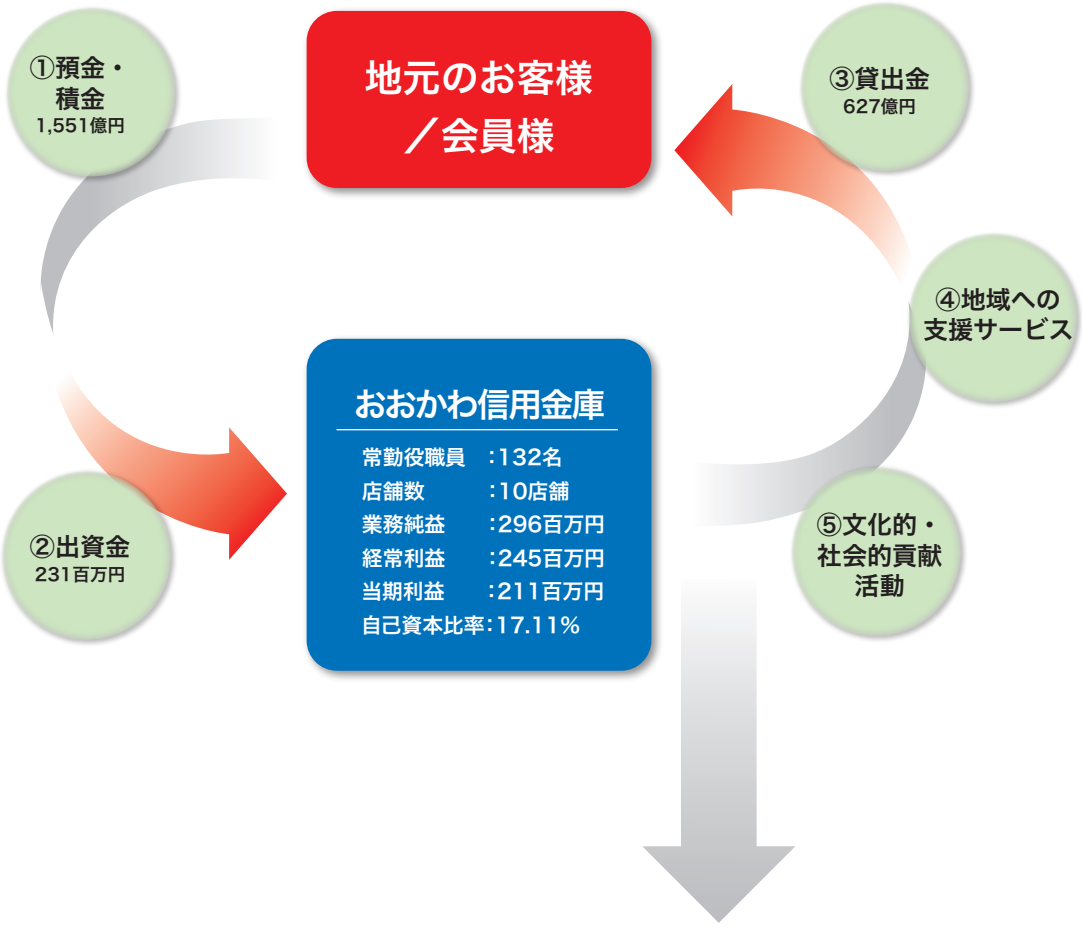
この街と生きていく……

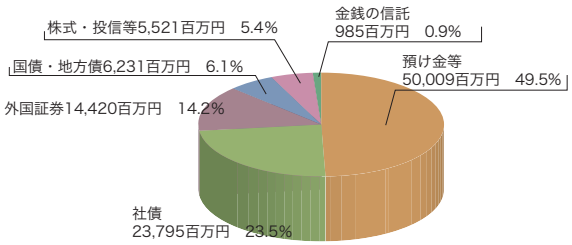
■当金庫の地域活性化への取り組みについて【2023年３月31日】

当金庫は、福岡県大川市、久留米市城島町・三潴町、三潴郡大木町、佐賀県佐賀市諸富町を主な事業区域として、地元の中小企業や住民の方々が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通理念として運営されている協同組織の地域金融機関です。

地元のお客様からお預かりした大切な資金（預金・積金等）は、地元で資金を必要とするお客様に融資を行い、事業や生活の繁栄のお手伝いをさせていただくとともに、地域社会の一員として地域の中小企業や住民の皆様との強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に取り組んでおります。また、金融機能の提供にとどまらず、情報提供、生活環境整備といった面も積極的に行い、広く地域社会の活性化に取り組んでおります。



[余裕資金の状況]



余裕資金運用の状況

●安全性に留意し運用しております。

地域の皆様からお預りした大切な預金積金は、できる限り地域の皆様のニーズにお応えすべく貸出により運用しておりますが、残りの資金は安全性を重視し、有価証券や預け金等で堅実に運用を行っております。

① 預　金　の　状　況

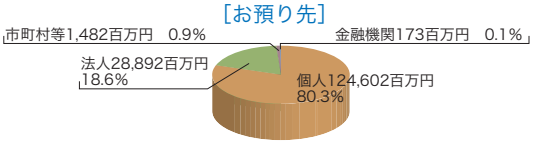
●新商品の開発や、サービスの一層の充実に努めております。

●預金総額　155,151百万円
●地域シェア　38.23%

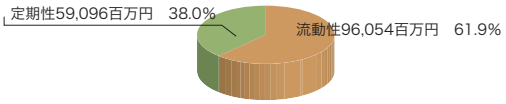
当金庫では、お客様の大切な財産の運用を安全・確実・気軽にご利用いただくために、目的や期間に応じて選択いただけるよう各種預金を取り揃えております。

今後も新商品の開発や一層のサービス向上・充実に積極的に取り組んでまいります。

［お預り先］



［定期性・流動性の割合］



② 出　資　金　の　状　況

●会員の皆様のご意見を反映しております。

●会 員 数　10,455人
●出 資 金　231百万円

協同組織金融機関である当金庫は、会員の皆様からの出資金によってささえられております。また、日常の事業活動を通じて、会員の皆様とのコミュニケーションを大切にしております。

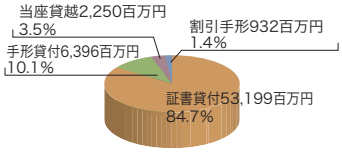
③ 貸　出　金　の　状　況

●地元中小企業の健全な発展と豊かな暮らしを実現するご融資を心がけております。

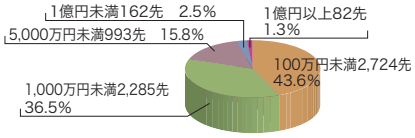
●融資総額　62,779百万円
●地域シェア　39.00%
●預貸率　40.46%

地元のお客様からお預りした大切な預金・積金は、お客様の様々な資金ニーズにお応えし、地域経済の活性化に役立てるため、円滑な資金供給を行うことで、お客様や地域社会に還元しております。

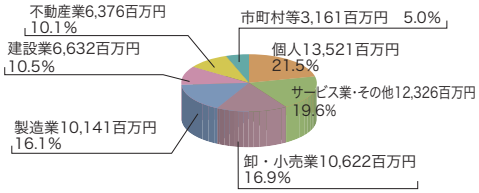
［貸出金科目別残高］



［金額別先数構成］



［業種別残高構成］



④ 地域への支援サービス

●お取引先企業の経営支援や地域貢献事業への取り組みにより、地域経済の再生に努めております。

中小企業診断士協会との提携による経営改善支援や「地域活性化のための地域貢献事業」を活用して、幅広く地域経済への積極的な支援を行っております。

詳しくは、30頁をご参照ください。

⑤ 文化的・社会的貢献活動

●地域社会の一員として、様々な貢献活動を支援しております。

当金庫は、地域社会の一員として地域活性化に寄与するための活動や、SDGsへの取り組みにより、豊かな地域社会づくりを目指します。

詳しくは、37頁～39頁をご参照ください。

◆ 地域密着型金融推進計画の取り組みについて

地域とともに歩む
　コミュニティーバンクであるために・・

地域密着型金融推進計画の3つの柱

○顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮
○地域の面的再生への積極的な参画
○地域や利用者に対する積極的な情報発信

当金庫は、地域密着型協同組織の金融機関として、地域社会の発展に貢献することが、当金庫の使命と考えています。

地域経済の活性化や地域企業のための創業・新事業支援や経営改善支援等の地域密着型金融に積極的に取り組んでおり、継続的な推進を行ってまいります。

1．顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

当金庫は、資金供給者としての役割にとどまらず、長期的な取引関係を通じて蓄積された情報や外部専門家・外部機関等とのネットワークを活用してコンサルティング機能を発揮することにより、顧客企業の事業拡大や経営改善等に向けた自助努力を支援してまいります。

創業・新事業展開を目指す企業への支援

大川市が設置した「おおかわ創業サポート会議」に参加し、大川商工会議所、日本政策金融公庫、大川インテリア振興センターと連携して創業者や新事業展開者をワンストップで支援できる体制を構築しております。2022年度も「おおかわ創業サポート会議」の構成員として、創業者向けセミナーである「大川市 起業・創業セミナー」を3回開催いたしました。

また、新規創業関連融資として17件/143百万円の金融支援を行っております。

ビジネスマッチングへの取り組み

お取引先企業の販路拡大や受注確保等、新たなビジネスチャンスを掴んでいただくことを目的として、例年、ビジネスマッチング等に取組んでおります。

２０２２年度は、「よい仕事おこしフェア」（２０２２年１２月）への取組みをはじめ、オンライン等を活用した販促支援やビジネスマッチングを実施しました。

・「よい仕事おこしフェア」（１２月６、７日）＜東京ビッグサイト＞
・「しんきんコネクト（ビジネスマッチングサイト）」プレミア商談 第１号～８号
・「ふるさとはっぴー市場」（日本フルハップ）他

よい仕事おこしフェア

「しんきんコネクト」プレミア商談

経営改善支援への取り組み

当金庫では、お取引先企業の経営改善のお手伝いこそが、地域経済活性化への最大の寄与と考え、2005年度（平成17年度）より福岡県中小企業診断士協会と顧問契約を締結し、当金庫「営業店」と専担部署の「経営支援課」および「中小企業診断士」が三位一体となり、お取引先企業の経営改善支援に取り組んでおります。また、必要に応じて『地域活性化のための地域貢献事業』との連携や活用も行います。

【2022年度債務者ランクアップ実績】

経営支援先として12社を選定し、中小企業診断士と共に経営支援活動に取り組みました。2022年度の支援先におけるランクアップ実績はありませんでしたが、今後も取引先事業所の積極的な支援取り組みを行い、更なる業績向上あるいは業績悪化防止に努めていきたいと考えております。

（単位：先数）　（単位：%）

		期初債務者数 A	うち経営改善支援取り組み先数 α	αのうち期末に債務者区分がランクアップした先数 β	αのうち期末に債務者区分が変化しなかった先数 γ	αのうち再生計画を策定した先数 δ	経営改善支援取り組み率 α/A	ランクアップ率 β/A	再生計画策定率 δ/α
	正常先 ①	2,025	-		-	-	-		-
要注意先	うちその他要注意先 ②	139	9	-	7	9	6.4%	-	100.0%
要注意先	うち要管理先 ③	4	-	-	-	-	-	-	-
	破綻懸念先 ④	96	3	-	2	3	3.1%	-	100.0%
	実質破綻先 ⑤	31	-	-	-	-	-	-	-
	破綻先 ⑥	9	-	-	-	-	-	-	-
	小計（②～⑥の計）	279	12	-	9	12	4.3%	-	100.0%
	合計	2,304	12	-	9	12	0.5%	-	100.0%

（注）
・期初債務者数及び債務者区分は2022年４月当初時点で整理しています。
・債務者数、経営改善支援取り組み先は、取引先企業（個人事業主を含む。）であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含みません。
・βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しています。なお、経営改善支援取り組み先で期中に完済した債務者はαに含めるもののβには含みません。
・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含めます。
・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営支援取り組み先」に選定した債務者については（仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても）期初の債務者区分に従って整理しています。

中小企業経営者の皆様のために・・・

「地域活性化のための地域貢献事業」

大川信用金庫では、地域密着型金融の一層の推進を図るために、地域の事業者の皆様に対する経営相談、経営改善等の支援を行う「地域活性化のための地域貢献事業」を2010年度より実施しています。

また、専門家による金庫職員向けの研修を行い、職員のスキルアップにも取り組んでいます。

専門家による金庫職員向け研修

「地域活性化のための地域貢献事業」とは

厳しい経済環境の中で頑張っている地域の中小事業者の皆様の「悩み」や「課題」等を解決するため、中小企業診断士等の専門家活用による支援を行い、企業の足腰を強めることにより活力を高め、地域経済の活性化に寄与することを目的としています。尚、相談等による費用負担は発生しません。また、支援する地域の中小事業者が大川信用金庫とのお取引が有るか否かは問いません。

●取り組み内容

■専門家派遣事業

地域の中小企業者の「悩み」や「課題」等の解決のための支援を行っております。

当金庫営業店を相談窓口とし、当金庫営業推進課（地域貢献事業担当）のコーディネートのもとで、当金庫と外部専門家・外部支援機関が課題等の解決の支援を行います。

■認定経営革新等支援機関業務

当金庫は「中小企業等経営強化法」に基づく認定経営革新等支援機関です。

「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」等の補助金申請支援や「経営革新計画」をはじめとする事業計画の策定支援など、国や県等の中小企業支援施策を活用し、地域の中小企業者の支援を行っております。

専門家による支援

■情報提供事業

地域の中小企業者に有用と考えられる様々な中小企業支援施策等の情報収集を強化しております。また、収集した情報については、当金庫ホームページでの発信や各営業店から直接中小企業者へ情報提供を行っております。

■事業承継に関する取り組み

当金庫は、国が設置している福岡県及び佐賀県事業承継・引継ぎ支援センターの登録民間支援機関であり、また、信金キャピタル㈱や㈱M&Aの窓口等と提携していることから、事業承継の準備や事業承継計画の策定、第三者承継等について対応できる体制を整えております。

また、「九州北部しんきん事業承継ネットワーク」では、信金中央金庫や信金キャピタル㈱等が有する外部専門機関の機能を活用した事業承継サポートができるよう「福岡・佐賀・長崎」３県１３信用金庫が相互に連携を強化しております。

■その他

●５Sサークル

本サークルは、５S（整理・整頓・清掃・清潔・躾）を通じて得た知識と体験を「業務改善」につなげ、自社発展の源として地域の繁栄に寄与することを目的とした研修サークルです。

専門家による支援

●中小企業支援プラットフォーム構成機関としての活動

当金庫は、『筑後地域中小企業支援協議会』や『福岡県南地域中小企業支援プラットフォーム』の構成機関となっており、各商工会議所・商工会、自治体等と連携しながら、中小企業が抱える様々な課題解決に取組んでおります。

専門家による支援

●おおかわ創業サポート会議への参画

2015年6月に大川市が経済産業省より創業支援事業計画の認定を受けました。その認定を受け大川市が、大川市・大川商工会議所・日本政策金融公庫・当金庫の4機関で「おおかわ創業サポート会議」を立ち上げ創業者の発掘及び創業に向けての支援に取り組んでおります。

■「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

	2022年度
新規に無保証で融資した件数	457件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	14.0%
保証契約を解除した件数	85件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数（＊1） （当金庫をメイン金融機関として実施したものに限る）	0件

（＊1）「保証債務整理」については、当金庫をメイン金融機関として成立に至った経営者保証に関するガイドラインに基づくお申し出はありませんでした。

■地域創生推進スキーム「ＳＣＢふるさと応援団」

当金庫は、信金中央金庫が実施する地域創生推進スキーム「SCBふるさと応援団」に、大川市の「大川ブランドEC市場開拓支援事業」を推薦し、審査の結果、寄付対象事業に選定されました。

【SCBふるさと応援団の概要】

本スキームは、SDGｓ（持続可能な開発目標）を踏まえ、信金中央金庫が企業版ふるさと納税等を活用した寄付を行うことにより、地域の課題解決および持続可能な社会の実現に資する地域創生事業を信用金庫とともに応援し、もって地域経済社会の発展に貢献することを目的とするものです。

※信金中央金庫…全国の信用金庫を会員とする協同組織形態の金融機関であり、信用金庫の中央金融機関。

信金中央金庫の概要については80頁～81頁「信金中央金庫のご案内」をご覧ください。

【寄付対象事業】

・事業名　：　大川ブランドEC市場開拓支援事業
・事業期間：　令和4年度～令和6年度
・事業概要：　1.ふるさと納税ポータルサイトへの参入を通じたEC市場の開拓
　　2.商品の魅せ方や商品開発スキルの習得
　　3.大川ブランドの全国PR

令和４年度において大川市は、当該寄付を活用して首都圏PRイベント「大川家具ふるさと納税店in東京」（2022年11月）等を開催されたことから、当金庫は全国の信用金庫のネットワークを活用し、本イベントの周知協力等を行いました。

引き続き、当金庫は、地域金融機関として、このような取組みを通じて地方公共団体とのリレーションを強化し、地方創生に向けた取り組みを加速させ、地域経済の活性化に努めてまいります。

■「地域活性化のための地域貢献事業」の実績報告

2020年度以降の取り組み状況

	2020年度	2021年度	2022年度
相談受付	114件（92事業所）	137件（104事業所）	124件（99事業所）
専門家派遣	207件（49事業所）	188件（51事業所）	206件（51事業所）
中小企業119専門家派遣（旧ミラサポ・国事業）	19件（10事業所）	0件（0事業所）	1件（1事業所）
経営革新等支援機関業務（支援施策活用等）	196件（95事業所）	256件（105事業所）	263件（91事業所）
取組件数	422件	444件	470件
5Sサークル（実施回数）	3回	1回	6回

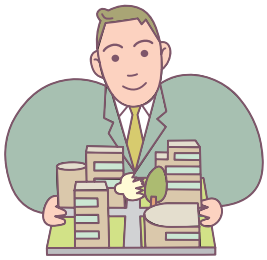
国や県の施策活用と当金庫独自の施策活用により、事業者それぞれの課題や問題に対応した専門家派遣等を実施し、地域中小事業者の発展に貢献しております。

●主な取り組み事例

外部専門家等の活用

当金庫では、地域事業者の皆様の「悩み」や「課題」解決のための取組みとして独自に専門家派遣を行う「地域活性化のための地域貢献事業」を実施しており、知財関連やWeb関連等の課題解決のお手伝いを行っております。

また、当金庫は、中小企業等経営力強化法に基づく認定経営革新等支援機関として各種支援を実施しており、注目度の高い「事業再構築補助金」や「ものづくり補助金」といった補助金の活用に係るサポートや各種認定計画の策定支援も積極的に行っております。



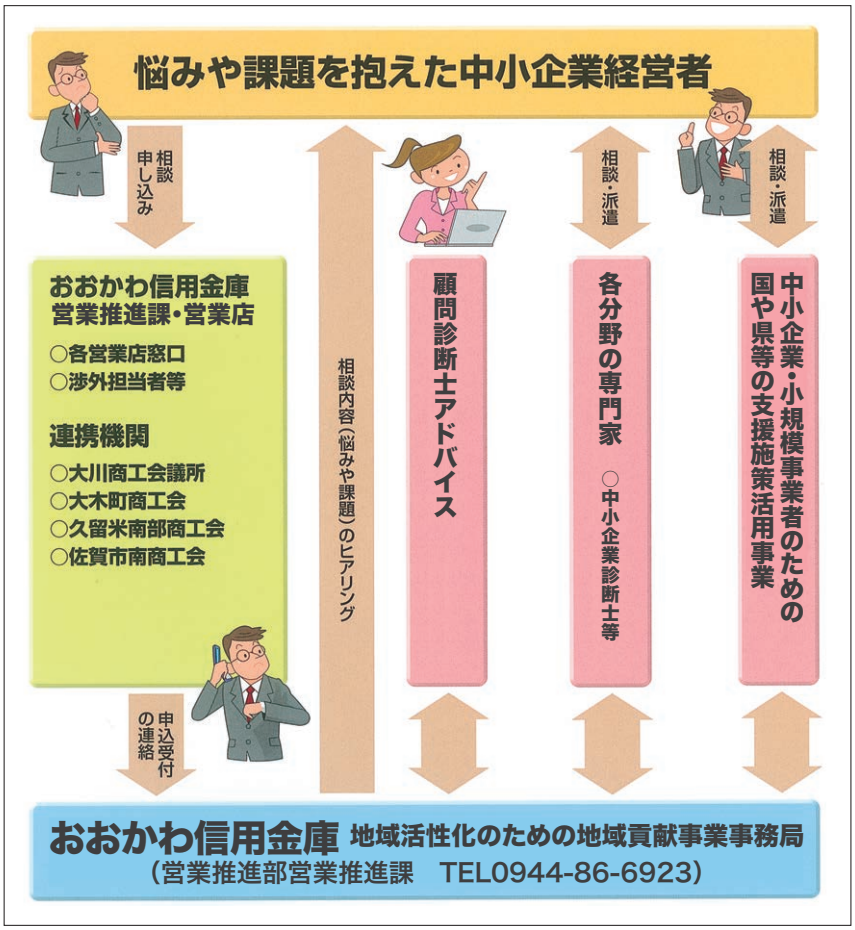
販路開拓支援

信用金庫業界のネットワークを活用した中小事業者のためのWEBビジネスマッチングサイト「しんきんコネクト」にてお取引先の販路開拓支援を行っております。「しんきんコネクト」サイト内で登録・商談申込が可能となっており、大手企業のニーズ情報も多数掲載されていることから、距離や費用、時間等による影響を受けずに商談することができます。また、大手企業等の「今、求めている商材」を「プレミア商談情報」として、期間限定で特別にご案内し、商談機会をご提供しております。

外部支援機関との連携

国が設置している福岡県事業承継・引継ぎ支援センターと連携し、第三者承継等に関する相談対応を行っております。引き継ぎたい先はあるが、具体的な進め方が分からない事業者に対して、当センターのコーディネーターと連携し、各種専門家の紹介や各手続きに関するアドバイス等を実施しました。

■「地域活性化のための地域貢献事業」の体制



2．地域の面的再生への積極的な参画

当金庫は、金庫として貢献可能な分野や役割を検討し、地域活性化に関するプロジェクト等に対して情報・ノウハウ・人材を提供する等、関係機関と連携しながら地域の面的再生に向けて積極的な役割を果たしてまいります。

地域再生・活性化に携わる市民等との連携

公益信託おおかわしんきん地域振興基金を通じて、地域産業の振興、社会福祉の向上等に寄与する団体への助成を行っております。

●2022年度の助成実績
7団体へ　100万円を助成

●これまでに助成した累計実績
401団体へ1億1,426万円を助成

※申込方法等、詳しくは、37頁を参照ください。

2022年度助成した「親子ふれあい陶芸教室（川口コミュニティセンター）」

地域の面的再生への長期的取り組み

地域の面的再生を長期的に展望し、青少年の健全な育成を目的としたスポーツ大会の開催や文化的活動を支援するため、積極的かつ継続的に取り組んでおります。

第20回おおかわ信用金庫旗少年野球大会
2022年7月9日(土)、10日(日)
会場／筑後川総合運動公園野球場

第27回おおかわ信用金庫少年サッカー大会
2022年8月27日(土)
会場／筑後川総合運動公園サッカー場

ボランティア活動

しんきんフレッシュマンセミナー
2023年4月13日(木)
会場／大川信用金庫本店2階大会議室

3．地域や利用者に対する積極的な情報発信

地域の情報センターとしての役割発揮

相談業務のご案内

当金庫では、お客様の様々な疑問やご相談にお応えできるよう各相談窓口の設置や無料法律相談会を実施し、地域の皆様の良きパートナーでありたいと考えております。

ご相談は無料です。

	法律相談会
	相続、ご近所トラブル等、身のまわりの法律やお金に関すること等、弁護士がお応えします。
開催場所	本店営業部(1階)
開催日時	毎月第2木曜日13:00～15:00
お問合せ先	営業推進部TEL:0944-86-6923
ご 予 約	予約が必要です

＊相談会日程につきましては、変更となる場合がありますので、当金庫の窓口・ホームページ等でご確認ください。

http://www.shinkin.co.jp/ookawa/

新たな地域への情報発信と情報提供の充実

新店舗「ゆめ咲支店」の新設オープン

当金庫は、令和５年５月８日（月）に佐賀市兵庫南に「ゆめ咲支店」を開設致しました。

新設オープンにより、当金庫の佐賀市内の店舗は、「諸富支店」と「ゆめ咲支店」の２店舗体制となります。新設する「ゆめ咲支店」では、「各種相談業務」「ＤＸ化による新たな店舗展開」「ＳＤＧｓ宣言」を特徴とした、地域の皆様に愛される店舗づくりを目指してまいります。

＊お客様のニーズにお応えする商品提供

◯ゆめ咲支店オープン記念商品

・定期積金「夢パートナー」のキャンペーンを実施しております。（適用金利０．０３９％）

・教育・カーライフプラン特別金利キャンペーンを実施しております。（最優遇金利１．３９％）

・住宅ローン「ＨＯＵＳＥパートナー隼」グルメカタログギフトキャンペーンを実施しております。

■定期積金「夢パートナー」

■カーライフ・教育プラン

■住宅ローンキャンペーン

◯通常商品

・職域サポート「パートナー」契約の事業所従業員様向けに〔「職域専用リフォームローン」金利１．９５％〕の取扱いを実施しております。

・インターネットからのローンのお申込みを行い、ご契約を頂いたお客様へＱＵＯカード（１，０００円分）をプレゼントしております。「ネットｄｅお得」

■職域専用リフォームローン

■ネットｄｅお得

CSRディスクロージャー（文化的・社会的貢献について）

●地域活性化に向けた取り組み

当金庫は、地元の中小企業者や住民の皆様に会員となっていただき、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。地元のお客様からお預りした大切な資金（預金・積金）は、地元で資金を必要とされている事業所・個人のお客様へのご融資を行い、地域経済の発展や豊かな暮らしの実現に向けたお手伝いをすることはもちろん、地域社会の一員として地域社会の活性化と発展に向けて、文化支援活動を含め、広く地域社会の活性化に向けた活動を積極的に推進しています。

2022年10月25日　高校３年生のための金融授業（大川樟風高校）講師 財務省 福岡財務支局

認知症サポーターの資格取得

普通救命Ⅰの資格取得

地域活性化に向けた取り組みを行う団体への助成活動

当金庫は、公益信託おおかわしんきん地域振興基金を1993年（平成５年）に設立し、地域産業の振興、社会福祉の向上等、地域活性化のために現在まで、延べ401団体、１億1,426万円を助成し社会貢献を行なっています。2022年度は7団体に対し、100万円の助成を行いました。

「公益信託おおかわしんきん地域振興基金」について

地域産業の振興、社会福祉の向上、環境保全等を目的とした活動を行う団体や個人に対し、事業助成を行っております。なお、申込受付は、年1回（５月）としております。

助成の対象

1．街並み及び景観の形成、公共施設の充実整備
2．街づくりのための調査研究及び情報提供
3．家具を中心とした産業技術、デザイン開発等
4．産業、文化、教育、スポーツ等の振興
5．その他信託契約の目的を達成するために必要な事業

※助成に対しましては、運営委員会での審議がございますので、選考の結果、助成が見送られる場合もあります。

申込受付	運営委員会選考	採否通知
５月末まで	７月	８月上旬までに書面にて通知

[お問合せ]大川信用金庫　総務部　　TEL0944-86-6930

●地域のネットワークづくりに向けた取り組み

当金庫では、「地元と共に」をモットーに、地域社会の一員として地域のお客さまとのネットワークづくりや親睦の場の提供を行っています。若手経営者向けの会「しんきんニューリーダーズ・クラブ」等、様々なお客さまの交流の場としてサークル活動を行っています。

しんきんニューリーダーズ・クラブ

1991年(平成3年)11月に創立された若手経営者の会「しんきんニューリーダーズ・クラブ」は、2021年(令和3年)11月に創立30周年を迎えました。各種勉強会、講演会、視察等を通じて得た知識、情報を自企業発展の源とし、地域の繁栄に寄与することを目的として、また若手経営者間の情報交換の場として積極的な活動を展開している団体です。当クラブは3つの委員会から構成されており、当金庫は事務局およびオブザーバーとして側面より支えています。

会員数　44名　　●シン・発見委員会
幹事会　15名　　●シン・協力委員会
企業数　44社　　●シン・創造委員会
2023年6月30日現在

〈活動の一例〉

定時総会

しんきん地域創生ネットワーク㈱勉強会

会員間の交流
(熊本県球磨郡)球磨川ラフティング

会員間の交流
(福岡県宗像市)乗馬体験

公開例会　石破茂氏講演会

家族親睦例会

●地域社会の一員としての取り組み

SDGsへの取組み

SDGsマップ(2023年3月現在)

地域社会への参画、地元中小企業への支援、地域社会への貢献を通じ豊かな地域社会づくりを目指します。

重点推進項目1　地域社会への貢献

地元自治体と密接に連携し、地域社会の繁栄に奉仕します。

- ●「公益信託おおかわしんきん地域振興基金」(地域振興にかかる事業助成)
- ●中学・高校・大学生を対象としたインターンシップの受入
- ●庫内ボランティア団体「地域に参画する会」の支援
- ●「フレッシュマンセミナー」の開催
- ●「振込め詐欺撲滅推進活動」
- ●地域行事への積極的な参加(「大川木工まつり」「おおき堀んぴっく」「ふるさとみづま祭」「城島ふるさと夢祭り」等)
- ●スポーツ大会、文化的活動を支援するための展示会等の開催
- ●全店に障がい者用駐車場を設置
- ●高齢者(年金受給者)向け金利優遇定期預金「年金定期」の取扱い
- ●後見支援預金取扱開始

重点推進項目2　地域経済の活性化

多様な課題の解決をご支援することにより、地域の振興と地元中小企業の発展に貢献します。

- ●「おおかわ創業サポート会議」参画(大川市、大川商工会議所、日本政策金融公庫、大川インテリア振興センターと連携、創業者・新事業展開者支援)
- ●「大川信用金庫企業支援プラットフォーム」(大川商工会議所、大木町・久留米南部・佐賀市南各商工会との連携)
- ●「しんきん合同商談会」
- ●「地域活性化のための地域貢献事業」(外部専門家連携による経営相談等)
- ●大川市との連携による売れる家具づくりのための取組
- ●信金キャピタル・日本 M&A センターとの「M&A 仲介業務協定」(事業承継支援)
- ●若手経営者会「しんきんニューリーダーズ・クラブ」
- ●「5 S サークル」(5 S(整理・整頓・清掃・清潔・躾)を通じた業務改善研修サークル)

重点推進項目3　地域環境の保全

金融機関の本来業務を通じて環境保全に貢献するとともに、資源の効率的利用を通じて事業活動に伴う環境負荷の低減に努めます。

- ●環境活動推進
  - ・電力削減　　／クールビズ、本支店のLED照明の導入
  - ・ペーパーレス／HP の活用による規定等の電子化
  - ・地域の美化　／道守大川ネットワーク共同清掃活動への参加
  - ・大木支店にソーラーパネルを設置
- ●サステナビリティボンド等への投資促進
- ●エコ関連ローンの取扱い(住宅ローン)
- ●コンティンジェンシープラン(危機管理計画書)の策定
- ●非常時用備品、飲料水、非常食、非常用発電機等の備蓄
- ●カーボンオフセット通帳の採用(再資源化可能な「エコクロス」を使用、通帳 1 冊毎に 1 円を環境保全プロジェクトに投じ、CO2 排出量より相殺)

重点推進項目4　人材育成

「中小企業、家庭並びに地域社会の繁栄に奉仕する」人材を育成するとともに、全職員が能力を十分に発揮できるよう、働きやすい環境つくりに取り組みます。

- ●専門家による金庫職員向け研修によるスキルアップ
- ●職員にとって働きやすい環境つくり　(有給休暇の取得促進、ノー残業デー等)
- ●女性職員が就業を継続し、活躍できるような環境整備
- ●認知症サポーター、普通救命Ⅰの資格取得

【金庫として今後強化する取組】

- ●**地域企業の皆さまのSDGs取組のご支援**
  SDGsセミナーの開催、SDGsに資する金融商品・保険商品のご提供等
- ●**「地域経済活性化」の取組強化**
  「九州北部しんきん事業承継ネットワーク」の構築等

【SDGsに関する取組み】

- ●金庫役職員向けSDGs研修を実施し、SDGsに対する役職員の理解・認識を深め、また役職員一人一人が実践可能な行動を考えました。
- ●地域企業の皆さまのSDGs取組のご支援に係る活動の一環として、信金中央金庫福岡支店及び三井住友海上火災保険㈱から講師を招き、大川商工会議所の金融・税務・経営委員会に所属する事業者様を対象に、SDGs研修を実施しました。(研修表題:「SDGsと企業経営について」)